

防府市役所環境保全率先実行計画の進捗について

1 計画の位置づけ

- ・「地球温暖化対策推進法」第21条第1項に基づき策定するもので、温室効果ガスの排出量削減並びに吸収作用の保全及び強化のための措置に関する、地方公共団体実行計画（事務事業編）を包含するもの
- ・市が一事業者及び一消費者として、地球温暖化の防止を目的とする環境に配慮した行動を率先して実行するとともに、職員一人ひとりが事務事業に伴う温室効果ガスの排出量の削減に積極的に取り組むことを求めるもの
- ・現在の計画（第5次）の期間／令和4年度～令和8年度

2 基本方針と行動目標

〈基本方針〉

- ・省エネルギー・再生可能エネルギーの導入促進（低炭素社会の実現）
- ・3Rの実践（循環型社会の形成）
- ・自然との調和（自然との共生）

○重点的に取り組む項目

- ・既存設備を含めた施設全体のLED照明の導入割合を2030年度までに100%
- ・2030年度までに設置可能な市有施設の50%以上に、太陽光発電システムを設置
- ・電気自動車の導入を検討し、充電設備の設置を推進

〈行動目標・目標数値〉

- ・二酸化炭素排出量の削減（二酸化炭素排出量）
- ・環境負荷の低減（電気使用量、公用車の燃料使用量、水道使用量、用紙類の使用量）

〈推進体制・手段〉

- ・各職場での計画の着実な推進を図るため、各課に推進責任者を配置する
推進責任者は、「職員に対する指導・啓発」、「実施状況の事務局への報告」、「実施状況に基づき、職員に対する改善の指示」、「所属内での本計画の推進及び積極的なグリーン購入の推進」を行う

3 計画の進捗

(1) 二酸化炭素排出量

エネルギー起源 CO₂について、基準年度の令和2年度から、電気や燃料の使用量は大きく変わっていない。(参考) 平成25年度からの大幅な低下は、中国電力のCO₂排出係数(発電量1単位当たりのCO₂発生量 単位:kg-CO₂/kWh)の改善と中国電力以外の電気事業者の変更によるCO₂排出係数の改善等による。

非エネルギー起源 CO₂は、令和5年度および令和6年度に国が定める計算方法が変更になった(計算に用いる「ごみの全体量に対する廃プラスチック量の割合」が小さくなった(分別ができるようになったことを意味する))ことにより、計算上の排出量が大きく減少した。(参考) 平成25年度からの大幅な減少は、平成26年度のクリーンセンター稼働に伴う市民への分別の徹底の呼びかけ等による。

	参考 (平成25年度) (2013年度) [単位:t-CO ₂]	基準年度 (令和2年度) (2020年度) [単位:t-CO ₂]	参考 (令和5年度) (2023年度) [単位:t-CO ₂]	現状 (令和6年度) (2024年度) [単位:t-CO ₂]	目標年度 (令和8年度) (2026年度) [単位:t-CO ₂]
エネルギー起源 CO ₂ ^{※1} (A)	24,304	15,014 (-38.2%)	13,848 (-43.0%)	15,002 (-38.3%)	11,957 (-50.8%)
公共施設の電気、燃料 の使用に伴うもの	23,813	14,615 (-38.6%)	13,461 (-43.5%)	14,625 (-38.6%)	11,597 (-51.3%)
公用車の燃料使用に伴 うもの	491	399 (-18.7%)	387 (-21.2%)	377 (-23.2%)	360 (-26.7%)
非エネルギー起源 CO ₂ ^{※ 2} (B)	22,105	16,354 (-26.0%)	12,413 (-43.8%)	6,661 (-69.9%)	13,023 (-41.1%)
二酸化炭素排出量 (A)+(B)	46,409	31,368 (-32.4%)	26,261 (-43.4%)	21,663 (-53.3%)	24,980 (-46.2%)

() 内は、平成25(2013)年度からの削減率

※1 エネルギー起源CO₂:電気や燃料の使用に伴い排出される二酸化炭素

※2 非エネルギー起源CO₂:防府市クリーンセンターで焼却したごみのうち、廃プラスチック類の焼却に
伴い排出される二酸化炭素

(2) 環境負荷の低減

基準年度の令和2年度から各項目の数値は大きく変わっていない。用紙類の使用枚数については削減しており、新庁舎になりICカード等による文書等出力管理やペーパレス会議の推進等が要因の1つと推察される。

項目	基準年度 (令和2年度) (2020年度)	参考 (令和5年度) (2023年度)	実績 (令和6年度) (2024年度)	目標年度 (令和8年度) (2026年度)
電気の使用量 (kWh)	21,649,034	20,774,742 (-4.0%)	21,493,207 (-0.7%)	17,172,150 (-20.7%)
公用車の燃料 使用量 (L)	163,306	157,946 (-3.3%)	153,874 (-5.8%)	147,256 (-9.8%)
水道使用量 (m ³)	81,897	81,732 (-0.2%)	91,614 (11.9%)	削減に努める
用紙類の使用 枚数 (枚)	9,321,550	9,792,500 (5.1%)	9,013,600 (-3.3%)	削減に努める

() 内は、令和2(2020)年度からの削減率

4 重点的な取組と達成状況

「防府市役所環境保全率先実行計画」の基本方針のなかで、重点的に取り組む項目として、下記を掲げている。

- ①既存設備を含めた施設全体のLED照明の導入割合を2030年度までに100%
- ②2030年度までに設置可能な市有施設の50%以上に、太陽光発電システムを設置

【目標の達成状況（令和7年3月末）】

- LED照明 : 74% ※環境政策課策定の実施計画対象施設
- 太陽光発電設備 : 37% (20/54) ※R8年度末に50%超の見込み

5 今後の方針

- 各課に配属された推進責任者を中心に、職員の行動変容を促していく
- 令和8年度に計画改定予定